



平成 30 年 8 月 29 日
佐賀大学理工学部

花田英輔教授が「医療現場で安心・安全に電波（医療機器）を利用するための説明会」において講演

【概要】

知能情報システム学科の花田 英輔 教授が、平成 30 年 8 月 1 日に宮崎、22 日に鹿児島でそれぞれ開催された「医療現場で安心・安全に電波（医療機器）を利用するための説明会」（主催：総務省九州総合通信局）において講演しました。

【本文】

総務省は各総合通信局単位で「医療現場で安心・安全に電波（医療機器）を利用するための説明会」を毎年開催しており、九州総合通信局では平成 30 年度に 6 回の開催を予定しています。その第 2 回が平成 30 年 8 月 1 日に宮崎市の宮日会館会議室で、第 3 回が 8 月 22 日に鹿児島市の宝山ホール会議室で、それぞれ開催されました。

両説明会において、知能情報システム学科の花田 英輔 教授が「医療現場で安心・安全に電波を利用するための対策・課題」と題して講演を行いました。

花田教授は佐賀大学赴任前に長年大学病院医療情報部に勤務しており、業務を通して得た医療現場における無線通信に関する知識と、専門の一つである医療電磁環境に関する知識、さらには総務省が関与する電磁環境協議会における「医療現場における電波利用推進協議会」の座長代理として作成した手引き類の内容を網羅し、建築材料による電磁波への影響なども含む、幅広い内容の講演を行いました。

宮崎会場では 80 名、鹿児島会場では 100 名の定員が一杯になるほどの聴衆があり、そのほとんどは医療関係者（主に臨床工学技士、医療機器ディーラなど）でした。講演では、医療現場での実体験に基づく質問等があり、花田教授は、それらの質問に対して具体的に回答を行いました。

花田教授は今後、年度内に同様の講師を 6 回依頼されており、北は旭川から南は鹿児島までの各会場において、医療における無線通信を安全・安心に導入・運用・管理するために必要な情報を周知する活動を行う予定です。このうち、11 月には佐賀市において開催予定です。



宮崎会場における講演の様子(九州総合通信局提供)



鹿児島会場における講演の様子(九州総合通信局提供)